

燃料費調整単価のお知らせ

平成30年2月分



燃料費調整単価(内税)

	今回単価 平成30年 2月分	現行単価 平成30年1月分	現行単価との差
高 圧	-61銭	-78銭	17銭
特別高圧	-59銭	-75銭	16銭

(ご参考 : 四国電力殿燃料費調整単価の計算)

平成30年2月分の燃料費調整単価は平成29年9月～平成29年11月の平均燃料価格により算出されます。

平均燃料価格

平成29年9月～平成29年11月	原油換算1klあたり	22,700円 (A)
------------------	------------	-------------

(100円未満四捨五入)

区 分	単 位	通関統計実績	換算係数	平均燃料価格 (内訳)
平均原油価格	1kl あたり	38,508円	0.2104	8,102円
平均液化天然ガス価格	1t あたり	46,152円	0.0541	2,497円
平均石炭価格	1t あたり	11,415円	1.0588	12,086円

基準燃料価格 及び 基準単価

基準燃料価格(B)	26,000円	基準単価(C)	高 圧 18.50銭 特別高圧 17.90銭
-----------	---------	---------	---------------------------

■ 平均燃料価格が基準燃料価格26,000円を上回った場合

$$\text{燃料費調整単価} = \left[\text{平均燃料価格(A)} - \text{基準燃料価格(B)} \right] \times \frac{\text{基準単価(C)}}{1,000}$$

※平均燃料価格(A)が39,000円を越えた場合は39,000円を上限価格とします。

■ 平均燃料価格が基準燃料価格26,000円を下回った場合

$$\text{燃料費調整単価} = \left[\text{基準燃料価格(B)} - \text{平均燃料価格(A)} \right] \times \frac{\text{基準単価(C)}}{1,000}$$

■ 燃料費調整単価の単位は、1銭とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入します。

燃料費調整単価のお知らせ

平成30年2月分

燃料費調整単価 (内税)	今回単価 平成30年 2月分	現行単価 平成30年1月分	現行単価との差
	-63銭	-81銭	18銭

(ご参考 : 四国電力殿燃料費調整単価の計算)

平成30年2月分の燃料費調整単価は平成29年9月～平成29年11月の平均燃料価格により算出されます。

平均燃料価格

平成29年9月～平成29年11月	原油換算1klあたり	22,700円 (A)
------------------	------------	-------------

(100円未満四捨五入)

区分	単位	通関統計実績	換算係数	平均燃料価格 (内訳)
平均原油価格	1kl あたり	38,508円	0.2104	8,102円
平均液化天然ガス価格	1t あたり	46,152円	0.0541	2,497円
平均石炭価格	1t あたり	11,415円	1.0588	12,086円

基準燃料価格 及び 基準単価

基準燃料価格(B)
26,000円

基準単価(C)
19.20銭

- 平均燃料価格が基準燃料価格26,000円を上回った場合

$$\text{燃料費調整単価} = \left[\text{平均燃料価格(A)} - \text{基準燃料価格(B)} \right] \times \frac{\text{基準単価(C)}}{1,000}$$

- 平均燃料価格が基準燃料価格26,000円を下回った場合

$$\text{燃料費調整単価} = \left[\text{基準燃料価格(B)} - \text{平均燃料価格(A)} \right] \times \frac{\text{基準単価(C)}}{1,000}$$

- 燃料費調整単価の単位は、1銭とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入します。